



不法投棄防止クリーン活動



 **開催日** 令和6年11月13日（水曜日）

 **開催場所** 矢巾町 南昌山国有林ほか（県道281号線沿線）

 **実施内容** 盛岡森林管理署では、不法投棄防止PR活動の一環として、青森林業土木協会、岩手県盛岡広域振興局、矢巾町役場の3者と連携し、美しい森林や自然を守るための「不法投棄防止クリーン活動」を実施しています。

昨年も実施した県道下の沢沿いを中心に、総勢46名で活動したところ、おむつや靴下といった可燃ごみから、大量のお酒の缶や瓶、山に持ってきて捨てる方が大変なのでは…といった家電用品まで多種多様なものが再び捨てられていました。その総量はなんと820kgで、テレビは16台と昨年の倍もの数が発見されました。わずか1年間で綺麗にした沢などにこれだけの不法投棄が行われてしまう現状に、参加者からも大きなため息がもれました…。

県道沿いには不法投棄をさせないための看板を設置し、その効果か総量は減ってきているものの、それでもまだまだたくさん捨てられているのが現状です。今後も「不法投棄の根絶」を目指して美しい国有林を守っていきます。



不法投棄されたタイヤがこんなにも…



みんなで集めたごみを分別！



集めたごみを慎重にクレーンで吊り上げ！